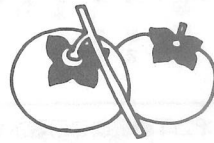




## 家庭果樹の せん定を楽しむ



「花は咲けども実がつかない」はよく耳にする言葉です。果樹の場合は「せん定」をしないと隔年欠果ができ、実のつく位置が上の方や樹の周辺にだけ偏りやすい性質を持っています。

○せん定のポイント

どの枝にもまんべんなく陽が当たるようにすることが第一です。次に伸ばしたい枝を一定量切り詰めて樹の勢いを保つようにします。

○種類別せん定のポイント

〈柿〉

柿は隔年欠果の代名詞です。せん定をしてならせ過ぎを防げば毎年平均して実がとれます。

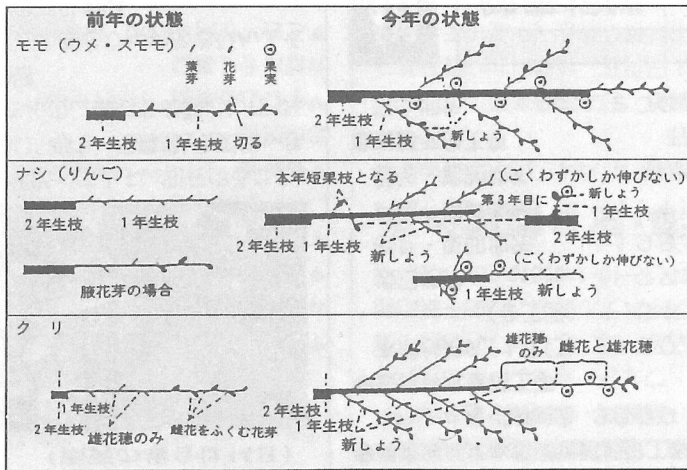
実際のせん定では70%程度の枝を切り落とします。

- 1、実をつけた枝の先端は絶対に切らないこと。逆に伸ばしたい枝は先端を3分の1程度切ります。この枝は来年の実をつける枝になります。
- 2、残す枝は横向きのものでします。
- 3、実をつけた細りの枝は先端を少し切り詰め、来年実をつける枝にします。

〈キウイフルーツ〉

せん定を年内に終わらせることが第一です。残す芽の数はm<sup>2</sup>あたり20〜30芽とします。

- 1、今年の実をつけた枝は切り、実をつけなかった枝を残します。
- 2、長さ1・5m程度で先端まで太



く自然に止まった枝を4〜6芽で切ります。

- 3、枝の上部から出た太い枝は切ります。
- 2種類について説明をしましたが、図を参考に色々な果樹のせん定に挑戦してみてください。

果樹花き科 香取茂男  
※問い合わせは、普及センター  
松尾駐在(06)4121-12へ。

### 文芸

#### 俳句

山明けてケルンの雫露の秋 福田 晴一  
露の世や興亡悲史の物語り 今関 茂生

露草を挿すや白磁の壺に映ゆ 福田 幸子  
長十六丈一っぱいの露しとど 若梅あやの

敗れ去る球児の胸の残暑かな 玉虫たけし  
柿むくや節くれ立ちし母の指 鈴木 草庵

定年の靴の中よりちちろ鳴く 土屋 粟水  
つづれさせ針持つことも遠のきぬ 藤代 ゆう

吹かれけり谷田に一つ捨案山子 小林 順子  
古民家に残るお駕籠や萩の里 戸村 静華

母逝くや白足袋はかす露の道 選者 山口 一秋

#### 短歌

十五夜の月よりもやや控へ目の十六夜の月照り深みきぬ 宇井 ちい

青きまま落ちし柿の実トタン屋根を転がりゆけり音ひびかせて 永藤 滋

異国にて学ぶ吾息より便り来ぬ笑む事多きひと日を過す 押尾 輝子

久方に友と来にけり九十九里の初秋の海は広く穏しも 西山満里子

帰り来て灯らぬ家のベル鳴らしただいまと言ふ夫亡きまも 吉岡 信子

夕餉終へ夜盗虫退治と畑に出づ薬使はぬ農家の友は 中越美代子

静脈の細くて針の迷ひつぐ腕をみてるつ点滴受けむと 佐瀬 初音

征く友の握手の温み靖国の社に額づき甦りきぬ 斎藤 要

噴火熱に焼けたる富士の山肌におん夢のみが丈低く生ふ 洪谷 静子

待ち針のなくせし一本部屋隅に所在を知らず夕日に光り 秋葉 悦子

友眠るみ墓のあたり包むがに赤き彼岸花群れ咲きるたり 秋葉 とく

白き羽野べに拾へり欠落の翼に鳥はあまかけりむ 選者 斎藤つね子

